

情報教育演習II 第11回

「スタイルシートの切り替え」

これまでの「CSS」の実習のひと区切りとして、スタイルシート（CSSファイル）を切り替える設定をします。

スタイルシートの切り替え

（今回は、課題のみで、説明はありません）

複数のスタイルシートを用意し、閲覧者が選択できるようにします。

- 1つめのスタイルシートは前回作成したものを 사용합니다。
- 2つめのスタイルシートは今回新しく作成します。
- 3つめは、スタイルシートがない状態にします。

今回の課題

1. [HTMLファイルを作成する](#)
2. [スタイルシートの切り替えの準備をする](#)
3. [CSSファイルを作成する](#)

課題(1): HTMLファイルを書く

前回までと同様に、「インターネット上のあらゆる記事へのコメント」を作成します。今回も、**2つのファイル**を作ります。

- HTMLファイル: コメントをHTMLで書く
- CSSファイル: HTMLファイルのスタイルを書く

1. インターネット上の記事にコメントをする

(1) 情報を集める

自分が現在興味のあるテーマについて、インターネットからニュース等を探して、**自分が興味を持った記事を1つ集めなさい**。

やり方は、第3回の課題と同じです。[第3回の課題の説明](#)を見てください。

(2) 情報にコメントをつける

記事を探したら、次の順にコメントを作りなさい。なお、文字数は、「**200文字以上**」としますが、内容はささいなことでもかまいません。

やり方は、第3回の課題と同じです。[第3回の課題の説明](#)を見てください。

2. HTMLファイルの作成

第10回の課題で作成したファイルをもとに、今回の課題を作成します。

(1) ファイルの作成

第10回の課題のHTMLファイルを開いたあとに、次のようにして、名前をつけて別のファイルを作ります。

- メニューから「ファイル」「名前をつけて保存」
- ファイルを次のようにつけて保存
 - 「0629」+「学籍番号」+「.html」(半角文字で！)
 - (学籍番号がC2092000の場合、ファイル名は「0629c2092000.html」)

(2) コメントの追加・目次の更新

次のようなレイアウトになるように、今回作ったコメントを追加して、目次の部分を更新します。第2回～第4回までの、HTMLの技術を使って、作成してください。

作成するときには、[第4回の課題での注意点](#)を参考に、今回分のコメントと目次へのリンクを作成します。

ページのレイアウトの例

ページのタイトル

目次

- [第11回のコメントへのリンク](#)
- [第10回のコメントへのリンク](#)
- ... (途中省略) ...
- [第3回のコメントへのリンク](#)
- [第2回のコメントへのリンク](#)
- プロフィール

[第11回の課題のコメント](#)

...
[トップへ戻る]

第10回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

... (途中省略) ...

第3回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

第2回の課題のコメント
...
[トップへ戻る]

プロフィール
...
[トップへ戻る]

連絡先・著作権の情報

作成するときの注意点は、次のとおりです。

- 目次を更新する
 - 10個のコメント(第2～11回)へジャンプできるリンクをつくる
- 情報源へのURLは、その情報源にアクセスできるようにリンクにすること
- コメントを作る
 - それぞれのコメントの最後には、ページのトップ(一番上)にジャンプする「トップへ戻る」というリンクを作る
- [第3回の課題で説明した注意点](#)を守る
- ファイルの最後にある、連絡先の「更新日」の日付を更新する

```
<address>  
作成日: 2010-04-20; 更新日: 2010-06-29<br>  
Copyright (C) 2010 兵庫太郎, All rights reserved.<br>  
このページに関する問合せ先:<br>  
E-Mail. <a href="mailto:c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp">c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp</a>  
</address>
```

注意：CSSファイルについては、次のページへ進んでください。

まだ提出ではありません。[次へ](#)に進んで、課題を行ってください。

課題(2): スタイルシートの切り替えの準備をする

HTMLファイルを編集して、スタイルシートを切り替えるプログラムを追加します。

スクリプトをHTMLファイルに組み込む

スタイルシートを指定した `link` タグ内に `id="cssid"` の属性を書き加えます。

`</head>` の直前にスクリプト（プログラムの一種）を書き加えます。スクリプトのみ部分だけを、下に書いておきました。コピーして使ってかまいません。「第10回のCSSファイル名」というところは、**第10回の課題のCSSファイル名（0622学籍番号.css）**に書き換えてください。

```
0  ...
1  <link id="cssid" rel="stylesheet" href="第10回のCSSファイル名" type="text/css">
2  <script type="text/javascript">
3  <!--
4  function replace_css(id,url){
5      if(!document.getElementById) return false;
6      var element = document.getElementById(id);
7      if(!element || !element.cloneNode) return false;
8      var new_node = element.cloneNode(true);
9      new_node.href = url;
10     element.parentNode.replaceChild(new_node,element);
11     return true;
12 }
13 // -->
14 </script>
15
```

修正結果は、次の図ようになります。

なお、図の中の「**style.css**」の部分は、前回の課題で作成したCSSファイルと読み替えてください。

```
9 <link id="cssid" rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css" />
10 <script type="text/javascript">
11 <!--
12 function replace_css(id,url){
13     if(!document.getElementById) return false;
14     var element = document.getElementById(id);
15     if(!element || !element.cloneNode) return false;
16     var new_node = element.cloneNode(true);
17     new_node.href = url;
18     element.parentNode.replaceChild(new_node,element);
19     return true;
20 }
21 // -->
22 </script>
23 </head>
```

切り替えのためのタグを記述する

タイトルと目次の間、またはプロフィールの次あたりにスクリプトを使うためのタグを追加します。

```
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','CSSファイルの名前');">基本</a>  
(注:「CSSファイルの名前」には、前回の課題のCSSファイルを入力してください)
```

これは「基本」という文字をクリックしたら、スタイルシートを前回までの課題のCSSファイルに切り替えるという意味になります。「基本」という文字の部分は別の言葉に変えてもかまいません。他の箇所は変更しないでください。

さらに次の2行を追加します。

```
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','0629学籍番号.css');">第11回</a>  
<a href="#" onclick="replace_css('cssid','');">なし</a>  
(注:「学籍番号」には、自分の学籍番号(c2092XXX)を入力してください)
```

ここまでの設定ができると、次のようなことができます。

- 「基本」という文字をクリックすると、前回の課題のスタイルシートでの表示に切り替わる
- 「第11回」という文字をクリックしたら、スタイルシートを「0629学籍番号.css」(今回作成)に切り替わる
- 「なし」をクリックするとスタイルシートを使わない表示に切り替わる

たとえば、リンク部分をdiv要素で囲んでおけば、次のような内容になります。

```
0 <div>  
1 [  
2 <a href="#" onclick="replace_css('cssid','0622c2092000.css');">基本</a> |  
3 <a href="#" onclick="replace_css('cssid','0629c2092000.css');">第11回</a> |  
4 <a href="#" onclick="replace_css('cssid','');">なし</a>  
5 ]  
6 </div>
```

[次へ](#)に進んでください。

課題(3): CSSファイルの作成

今回は、新しいCSSファイルを作成します。課題(2)で説明した、スタイルシートを切り替える機能を使って、新しいCSSファイルを使えるようにします。

CSSファイルの作成

スタイルシートの設定が書かれたCSSファイルを作成します。

今回は、新しいCSSファイルを作成します。ファイル名は、次のとおりです。

- 「0629」+「学籍番号」+「.css」(半角文字で！)
(学籍番号がC2092000の場合、ファイル名は「0629c2092000.css」)

スタイルシートの設定

新しいCSSファイルを設定します。スタイルシートを使って、HTMLファイルの各要素に次のような設定をしてください。
なお、設定する部分は、[第10回の課題](#)と同じです。

- 前回までのスタイルシートとは、異なる色構成にすること
- 特定のテーマのスタイルシートを設定すること
 - 季節(梅雨、初夏)など、テーマをイメージさせるデザインにする
 - 使用する色は、なんらかの統一性をもって選択すること
- 枠線などの設定も、前回までのスタイルシートと異なる設定をすること
- 背景画像はなくても良い

提出方法

作成したファイルを、次の場所にコピーして提出してください。

- 「マイコンピュータ」 「Fsの資料・課題」 「kawano」 「提出」

提出期限

- 原則として、**平成22年7月6日9時**までとします。
- 期限以後は、特別な理由がない限り、提出を受け付けません。
- 課題のやりなおしは、提出期限まで受け付けます。